

取組の目的・背景

2017年中標津町の景観計画策定を機に「町民一人ひとりが景観まちづくりの主役であること」に理解を進めるため、「町民・地域や学校・活動団体・行政との協働や連携した活動」を続けてきた私たちが「みんなの景観なかしべつプロジェクト」として任意団体を立ち上げ、協働の景観まちづくりを進めています。

取組の内容

- ・かぼちゃランタン（園児・生徒・学生・大人みんなでかぼちゃを育て、ランタン作り、道路等飾り地域に愛着を持ってもらう）
- ・景観学習（小学校生徒に中標津町の景観授業を行う）
- ・景観調査（中標津町の農業景観を調査する）
- ・昭和初期の開拓景観保存活用（今も残る昭和初期の開拓施設等を保存しまちづくり活用する）
- ・その他事業

取組の成果

事業が多岐にわたるが、行政と地域住民、各団体や学校等の連携が上手く行き、各事業毎に成果が出ています。

取組の課題と期待

事業活動の増加に伴い、活動費の捻出や、人員の確保に苦労しています。今年開催したZoom利用の「空き家セミナー」は参加した方々の評判も良く、再度開催して欲しいとの声もあり、今後の活動に弾みが出来ました。

建築士としての関わり

計画策定時には建築士会会員として関る、また登録文化財の認定を受ける際には、建物を調査し設計図の作成を行った。現在は会員として参加しています。



URL

<https://www.facebook.com/nakashibetsu.keikan/>

QRコード

